

令和7年度 黒のり漁場栄養塩調査表(第6回)

分析日: 令和7年11月12日

漁場名		採水日	採水時刻	水温		比重		DIN(μg/L)		PO4-P(μg/L)	
				今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回
					11月5日		11月5日		11月5日		11月5日
桑名	木曾岬	11月9日	13:20	19.0	20.1	21.4	24.4	233	239	46	48
	伊曾島(新田)	11月11日	6:30	19.3	19.3	24.4	17.6	280	311	52	45
	城南	11月10日	11:30	19.6	20.4	22.9	25.2	249	165	60	45
鈴鹿	下箕田	11月11日	14:00	18.2	19.2	24.4	23.7	75	103	28	30
	浜田	11月12日	11:30	18.5	19.0	24.4	23.7	92	45	35	17
	白子	11月12日	9:30	17.3	18.5	23.7	23.7	143	65	37	24
白塚港前		11月11日	9:00	17.8	19.7	24.4	24.4	95	127	28	34
松阪	東黒部	11月11日	6:00			22.9	23.7	130	116	22	19
伊勢湾	大淀	11月11日	6:30	17.4	17.4	24.4	22.9	90	120	21	20
	今一色(台場)	11月11日	7:00	16.2	17.6	22.9	22.9	154	120	26	22
	今一色(支柱場)	11月11日	7:00	14.6	17.5	23.2	20.4	1049	488	727	165
鳥羽磯部	桃取町	11月9日	10:00	19.7	19.8	24.4	23.7	65	60	120	15
	大答志	11月11日	7:15	19.0	19.6	26.0	25.2	65	59	14	14
	答志上手	11月11日	7:20	18.3	19.6	24.4	24.4	67	59	21	16
	菅島(表)	—	—	—	19.4	—	24.4	—	76	—	20
	菅島(裏)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	安楽島	11月11日	6:00	18.8	20.4	25.2	25.2	70	54	17	12

※DIN…アンモニア態窒素、亜硝酸態窒素、硝酸態窒素の総量

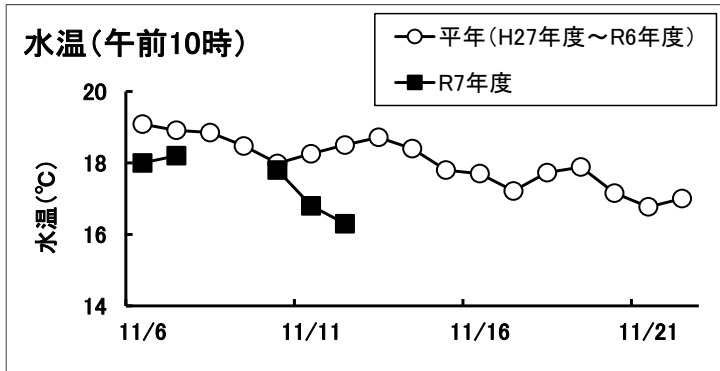
※PO4-P…リン酸態リン

※白抜きは不明、-は欠測

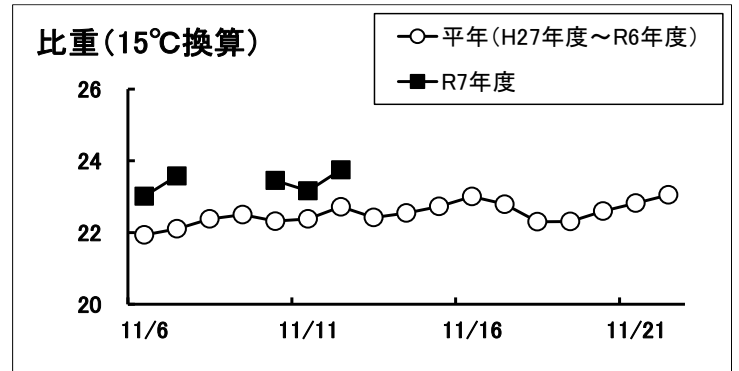
【ノリの生育条件】		水 温	比 重	DIN (μ g/L)	PO4-P (μ g/L)
好適条件		8～13	15～24	100～400	10～50
概況など	白子港の水温は平年より低め、比重は平年よりやや高めで推移しています。				
	珪藻が発生している漁場では、今後の動向に注意してください。優占種は小型珪藻(シュードニッチア属)です。				
	潮位は、潮位図に比べて -23 cm ～ 0cmで推移しています。				
	※「白塚港前」に黒のり漁場はありませんが、定期的に採水をし、情報提供させていただきます。				
桑名	栄養塩量は、十分量です。				
鈴鹿	栄養塩量は、下箕田でやや少なくなっています。浜田と白子で十分量です。				
中勢	栄養塩量は、十分量です。				
南勢	栄養塩量は、十分量です。				
鳥羽	栄養塩量は、やや少なくなっています。				
★栄養塩動向調査(PDF版)はインターネット上で見ることもできます。					
三重県水産研究所 鈴鹿水産研究室 http://www.pref.mie.lg.jp/suigi/hp/16172017481.htm					
三重県漁連 http://www.miegyoren.or.jp/nori/					
右側の二次元コードでもアクセスできます。					
					
			(三重県水産研究所)	(三重県漁連)	

令和7年度 黒のり漁場調査(第6回)

【白子港の水温】



【白子港の比重】



【プランクトン】

採水日	漁協名	発生密度(cells/mL)
11月9日	木曾岬	1,740
11月11日	伊曽島(新田)	320
11月10日	城南	45
11月11日	鈴鹿市	下箕田 100
11月12日		浜田 70
11月12日		白子 720
11月11日	白塚港前	160
11月11日	東黒部	550

採水日	漁協名	発生密度(cells/mL)
11月11日	大淀	80
11月11日	今一色(台場)	50
11月9日	桃取	0
11月11日	大答志	0
11月11日	答志上手	50
—	菅島	表 —
—		裏 —
11月11日	安楽島	0

【名古屋港の潮位偏差(速報値)】

(気象庁)



潮位偏差: 計算上の予測潮位と実測潮位との差

プラスの時は実際の潮位が予想潮位より高く、マイナスの時は低いことを示す。